

駅北側街区における「まちづくりの方向性」や「まちづくりの取り組み」を中心に検討を行いました

本まちづくりニュースでは、令和5年11月22日に開催した「第4回まちづくり検討会」と令和6年2月2日に開催した「第5回まちづくり検討会」、同年3月8日に開催した「第6回まちづくり検討会」について報告します。

来年度も、まちづくり検討会を行っていきますので、本まちづくりニュースで引き続き情報を発信してまいります。



第6回まちづくり検討会（令和6年3月8日）

第4回まちづくり検討会(令和5年11月22日)を開催しました

●第4回まちづくり検討会の概要

当地区の現況、課題などを踏まえ、駅北側街区のまちづくりの方向性案（まちづくりのポイント）について検討しました。

《 主な意見 》

- 踏切がなくなった際、哲学堂通りや上高田中通りに信号機や横断歩道の設置が必要になるのではないか。
- 線路北側の道路にも人が歩いてほしいと思うので、地下化される鉄道用地を活用し、歩道を作るなど考えられるのではないか。
- まちづくりのポイントとしては安心・安全を基本と考えてほしい

第5回まちづくり検討会(令和6年2月2日)を開催しました

●第5回まちづくり検討会の概要

まちづくりのポイントを踏まえ、他地区で行っている事例なども紹介しながら「まちづくりの取り組み案」について、検討を行いました。

また、まちづくりの実現に向けたまちづくりの手法についても例を挙げてご説明し、意見交換を行いました。

《 主な意見 》

- 新井薬師や哲学堂といった、まちの代表的なものを活かした、まちのブランドイメージも考えるべきでは。
- にぎわいのためには、建物の1階には店舗を入れるようなルールがあると良いのではないか。
- 他地区の事例のとおり、道路沿道で空間を設けて建物を建てるルールを決めて取り組むべきではないか。
- 鉄道上部空間での「にぎわい創出」が、この地区に与える新たなにぎわいの実現性に寄与するのではないか。

第6回まちづくり検討会(令和6年3月8日)を開催しました

●第6回まちづくり検討会の概要

これまでの検討内容を踏まえ、中間とりまとめ（案）として整理し、意見交換を行いました。

また、来年度の検討会において取り組む「今後の検討内容」について、ご説明しました。来年度も引き続き検討を進めていきます。

《 主な意見 》

- このまちに若い人達をどう取り込むかが課題だと感じている。
- 地区の回遊動線として駅北側道路の整備を考えるのであれば、地下化される鉄道用地を活用するべきではないか。
- まちづくりルールを検討する場合は、難しいと思うが、哲学堂通りは一方通行にするという考え方もあるのではないか。

※裏面もご覧ください。

今年度の主な検討内容

今年度は、地域の皆さまのまちづくりに対する意向を把握するため、令和5年7月から8月にかけてアンケート調査を実施するとともに、当検討会では、これを踏まえ、まちの魅力や問題点などを整理し、本地区における「まちづくりの方向性」や「取り組みイメージ」などについて検討を行いました。

■ 本地区の現況・問題点

● 本地区の良いところ・魅力

- ✓ 駅が近く **移動が便利**
- ✓ **静かで住みやすい** 良好な住環境となっている
- ✓ 西武新宿線の地下化を契機とし、**まちの発展が期待** できる

● 本地区の問題点

- ✓ **道路**：地区内の **道路の幅員が狭い**
車の通行が多い哲学堂通り等は安心して歩ける空間がない
- ✓ **土地利用**：駅に近いが **土地の有効利用がなされていない**
- ✓ **魅力**：お店などが少なく、駅前 **にぎわいが不足** している
鉄道の地下化により **駅前景観の変化** が懸念される
- ✓ **安全**：道路の狭さや木造建物が多いなどにより、**災害時の危険性** が懸念される

■ 駅北側街区のまちづくりの方向性（案）

● どのようなまちになって欲しいか

- ✓ 駅の南北が **回遊できるまち**
- ✓ 駅周辺が **便利でにぎわいのあるまち**
- ✓ **安全に街ける道路** が整備されているまち

KeyWord
回遊
にぎわい
安全

● どのような取り組みが必要と考えているか

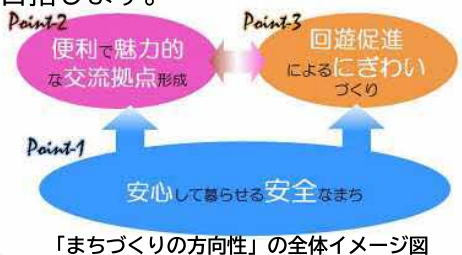
- ✓ 道路の **安全性向上**
- ✓ 駅から連続した **にぎわいの形成**
- ✓ 駅前の **土地の有効活用**
- ✓ 駅や道路の **バリアフリー化**

KeyWord
安全
にぎわい
土地活用
バリアフリー

■ 駅北側街区のまちづくりポイント

中野区における新井薬師前駅周辺の位置づけや、地区の魅力・課題を踏まえ、本地区が目指すまちの方向性を以下のように考えます。

安心・安全のまちづくりを土台としながら、地区の利便性や魅力の向上を図り、まちに多くの人々が集まり、回遊するにぎわいのあるまちを目指します。



まちづくりの方向性 3つのポイント

Point1 安心して暮らせる安全なまち

交流拠点としての利便性が高い、にぎわいと暮らしが調和した、子供から高齢者などだれもが安心して住み、買い物し、交流できる、安全、快適なまちをつくる

《 取り組みイメージ 》

- 安全で快適な歩行者空間の確保
- 駅周辺を中心としたバリアフリーに配慮した整備
- 住宅地の防災生の向上（建て替えしやすい環境づくり）
- 地区にふさわしい土地利用の規制

Point2 便利で魅力的な交流拠点形成

土地利用の活性化や良好な街並みの誘導などにより、地区の魅力や機能を高め、多くの人が集まる交流拠点を形成する

《 取り組みイメージ 》

- まちの顔となる、魅力的な駅前空間の形成（良好な街並みの形成、お店などの誘導）
- 人々が憩い交流する歩行者広場の整備
- 駅周辺の土地の有効利用促進による、にぎわいと利便性向上

Point3 回遊促進によるにぎわいづくり

鉄道地下化や駅周辺の駅前広場整備を活かし、駅南北の回遊促進によりまちを歩く人を増やすことで、駅周辺の活性化を図る

《 取り組みイメージ 》

- 駅周辺の土地の有効利用促進による、多様な都市機能の誘導（店舗、商業施設、業務施設など）
- 駅南北の回遊を促す歩行者動線の整備
- 駅から連続するにぎわいの形成（商業・業務の誘導）

来年度も引き続き、まちづくり検討会を開催します。

来年度は、今年度検討した「まちづくりの方向性（案）」を踏まえ、「まちづくりの方針（案）」の作成や、「実現手法（まちづくりのルール）」を中心に検討を行う予定です。

● まちづくりニュース、アンケート調査結果の概要について

新井薬師前駅北側街区まちづくり検討会が作成したまちづくりニュース、アンケート調査結果の概要は、中野区HPに掲載します。

新井薬師前駅北側街区まちづくり検討会

検索



二次元コード

※別途、通信に必要なパケット通信料がかかります。

問合せ先

中野区役所 まちづくり推進部まちづくり事業課 拠点整備担当係 担当：関川、石井、武藤、杉崎

E-mail : saikaihatu@city.tokyo-nakano.lg.jp

TEL : 03-3228-8827 FAX : 03-3228-8943